

進んでやりぬく

今尾の子



えのき通信

令和2年度 海津市立今尾小学校

学校だより NO.9

令和2年10月23日(金)

明朗(めあてをもって前向き)・工夫(自分で気付き、考え、判断し)・実践(最後までやりぬく)

温かな心の通い合う ひびきあい集会

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、2つの学年ごとに新しい形のひびきあい集会を行いました。全校児童が集まらないため、2つの学年ごとに自分たちが大切にしたい心と取り組んでいる具体的な内容について堂々と発表してくれました。

たんぼぼ1組では、「ありがとう」「大丈夫?」とあたたかい言葉のキャッチボールができるようになりました。たんぼぼ2組では、大きな声で自分から挨拶すると、1日が元気に過ごせることに気付くことができました。ひまわり学級では、ポカポカ言葉にはSで始まる言葉が多いことに気付き、意識してたくさん使うことができました。1年1組では、「きらきらえのき」を見つけた自分の心がポカポカになることに気付くことができました。2年1組では、自分があつたか言葉を言わないと、自分も言ってもらえないことに気付き、あつたか言葉をいっぱいあふれさせることができました。3年1組では、ただ助けるだけでなく、あたたかい言葉をかけることも大切にして絆をギュッと強めることができました。4年1組では、「仲間のためにできること」をはっきりさせたことで、仲間のために行動できる人がいっぱいになりました。5年1組では、自分たちの学級の問題点をはっきりさせ、よい方法を考え、取り組み、お互いに声を掛け合い、素直に直すことができる学級になりました。6年1組では、全校に挨拶の大きな渦を起こすために、自分たちが手本を示すことが大切なことに気付き、自らの姿でリードすることができました。どの学年も自分たちの姿をじっくりと見つめ、温かな心を通い合わせることができたすてきな会になりました。



第6ターム(11月2日~12月14日)のキーワード 【つくり出す】

一つ一つやりきってきたこと、仲間とのかかわり合いを通して高まり合ってきたことをもとに、互いに力を出し合い、考え工夫してよりよい生活(もの)を自分たちでつくり出すことを大切に生活していきます。えのきコンサートに向けてよりよい楽器演奏をするために、何度も練習したり、仲間同士で聞きあい、より良い演奏をするためにどうしたらよいか考え工夫して練習したりすることです。そして、その努力したことが自分たちでつくり出した演奏になるのです。学習では、仲間の考えをよく聞き、自分の考えを深めたり、広めたりして、授業を自分たちでつくり出していくことです。この学級でしかできないこと(授業)、この学年だからできたこと(演奏)、一人一人の力(考え)を出し合い、多くのじまんできることをつくり出せるよう支援していきます。

藤橋研修(日帰り)

10月15日は、5年生が藤橋研修に日帰りで行ってきました。最高の天気

に恵まれ、一つ一つの活動に一生懸命取り組み、仲間と協力し合ってやりき

てきました。例年なら二日間で活動するところ

ですが、二日分の内容をできる限り一日でやりきれよう計画しました。子どもたちは見事に計画通り、自主的に動いたり、仲間と協力してやりきったりして活動を充実させてくれました。中でも、班ごとのオリエンテーリングでは、互いに意見を出し合い、協力してゴールをめざして頑張りました。活動を通して得た自主・協力をこれからの生活に活かしてくれることを期待します。

